
ジャポニスム 2018 広報大使の香取慎吾さんがパリで御挨拶 「ジャポニスムを通じてさらに日本を知ってもらいたい」 芸術の秋に芸術の都パリで海外初個展 歓迎レセプションに野村萬斎さん、稲垣吾郎さん、草薙剛さんも駆けつけエール



日仏両政府の合意に基づき、日仏友好 160 年を記念し開催中の、日本文化・芸術の祭典「ジャポニスム 2018：響きあう魂」(以下、「ジャポニスム 2018」)。この広報大使を務める香取慎吾さんのパリでのお披露目式と、2018年9月19日(水)より開催される香取慎吾さんの海外初個展「香取慎吾 NAKAMA des ARTS」展のレセプションパーティーを兼ねたイベントが、9月18日(火)にパリ日本文化会館にて開催されました。レセプションには、木寺昌人駐フランス大使や、9月19日(水)からパリ市立劇場エスパス・カルダンで「三番叟」などの公演を行う野村萬斎さん、ティエリー・ダナ前駐日フランス大使をはじめ、フランソワーズ・モレシャンさんやフランスのジャーナリスト、カルチャー・アート関係者も多数出席されました。また急遽、日本から稲垣吾郎さんと草薙剛さんも駆けつけました。

会の冒頭、ジャポニスム 2018 の事務局である、安藤裕康国際交流基金理事長が「先週は皇太子さまが、今週は香取さんがいらっしゃいました。ジャポニスム 2018 広報大使を務めてくださった香取さんは、歌手、俳優として大活躍している著名人。美術の分野でも芸の幅を広げていて今回の個展につながりました。今日はフランスの方々を紹介したい」と開催のご挨拶をしました。続いて、木寺昌人駐フランス大使より、「今ジャポニスムは最高潮を迎えています。すべての分野で発揮される才能に感服しました。香取さんは上手にジャポニスムの広報をしてくれると思います」と祝辞のスピーチ。続く香取慎吾さんの御挨拶では、「本日はこんなにたくさんの方々がお越しいただき嬉しいです。ジャポニスム 2018 広報大使を務められて幸せです。ルーブルで人生初の個展を開催できることを皆さんに感謝しています。今、幸せがあふれています」と個展開催の喜びと、広報大使としての意気込みを語りました。

スピーチの後、壇上の香取慎吾さん、木寺昌人駐フランス大使、ティエリー・ダナ前駐日フランス大使、安藤裕康理事長の4人に加え野村萬斎さんも登壇。野村萬斎さんの掛け声で鏡開きをして、香取慎吾さんのパリでのジャポニスム 2018 広報大使のお披露目と海外初個展の船出を祝いました。レセプションでは香取慎吾さんのこれまでの活動が映像で紹介されたほか、「香取慎吾 NAKAMA des ARTS」展開催を祝し、日本酒や和食が振る舞われました。

本事業、取材に関するお問い合わせ先：

(独) 国際交流基金ジャポニスム事務局/ジャポニスム 2018 PR 事務局 株式会社サニーサイドアップ内

担当：浅野憲央(070-3190-3708)、川合遼星、松瀬恵子

住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-23-5 JPR 千駄ヶ谷ビル

TEL：03-6894-3201 FAX：03-5413-3050 E-mail：japonismes2018@ssu.co.jp



Japonismes 2018

稲垣吾郎さんは「ジャポニスム 2018 の広報大使やルーブル美術館での個展は誇りですし、こちらも緊張しています。ルーブル美術館という場所で彼の絵を見られて感激しました」と語り、草薨剛さんは「ジャポニスム 2018 の広報大使就任にあやかって僕も鼻が高くなった気分です。作品は今まで見てきましたが、ここへ来るために1つ1つの制作があったのではないかと展覧会での感想を述べました。

■レセプション開催概要

- ・正式名称：香取慎吾ジャポニスム 2018 広報大使フランス歓迎並びに「NAKAMA des ARTS」展開催祝賀レセプション
- ・日時：2018年9月18日（火）19:00～21:00
- ・会場：パリ日本文化会館（101 bis, quai Branly 75740 cedex 15, France）
- ・出席者：木寺昌人駐フランス大使、ティエリー・ダナ前駐日フランス大使、安藤裕康国際交流基金理事長
香取慎吾 ジャポニスム 2018 広報大使 など

■「香取慎吾 NAKAMA des ARTS」展（ジャポニスム 2018 公式企画）概要

- ・期間：2018年9月19日（水）～10月3日（水）
- ・会場：カルーゼル デュ ルーブル シャルル5世ホール
- ・主催：株式会社モボ・モガ
- ・共催：国際交流基金
- ・後援：木下グループ
- ・協力：ルーブル美術館
- ・展示内容：絵画・オブジェ・ファッション など

「ジャポニスム 2018：響きあう魂」ウェブサイト：<https://japonismes.org>

■オフィシャル素材について

- ※「ジャポニスム 2018」の報道以外での写真の使用、および二次使用はご遠慮下さい。
- ※写真素材などに関してはリリースがお手元に届いた貴紙・誌・番組のみの使用とさせていただきます。他紙・誌・番組への素材の供与および掲載、オンエアは固くお断り申し上げます。
- ※掲載、オンエアなどの予定が決定した際、担当者までご一報いただければ幸いです。
- ※「ジャポニスム 2018」に関する画像素材につきましては、下記 PR 事務局にお問い合わせください。

【報道上の表記等に関して】

ジャポニスム 2018 の読み方は、「ジャポニスムにせんじゅうはち」です。
フランス語表記：Japonismes2018

◎ジャポニスム 2018 について

「ジャポニスム 2018：響きあう魂」では、パリ内外の100近くの会場で、展覧会や舞台公演に加えて、さまざまな文化芸術を約8ヶ月間にわたって紹介する、日本文化・芸術の祭典です。

古くは日本文化の原点とも言うべき縄文から伊藤若冲、琳派、そして最新のメディア・アート、アニメ、マンガまで、さらには歌舞伎から現代演劇や初音ミクまで、日本文化の多様性に富んだ魅力を紹介します。同時に、食や祭りなど日本人の日常生活に根差した文化をテーマにした交流イベントなど、会期を通じ約70の公式企画を実施します。

また、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会を前に、日本各地の魅力をパリに向け、またパリを通して世界に向けて発信します。さらに日本国内における広報活動を通じて、日本文化を再発見できる機会も作っていきます。

本事業、取材に関するお問い合わせ先：

（独）国際交流基金ジャポニスム事務局/ジャポニスム 2018 PR 事務局 株式会社サニーサイドアップ内
担当：浅野憲央(070-3190-3708)、川合遼星、松瀬恵子
住所：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 4-23-5 JPR 千駄ヶ谷ビル
TEL：03-6894-3201 FAX：03-5413-3050 E-mail：japonismes2018@ssu.co.jp